

目的

我が県の定住人口が一層減少していくことが見込まれている中で、交流人口を拡大することは極めて重要であり、外国人観光客をはじめとした観光客の誘客拡大を図る必要があることから、継続した観光振興施策を実施するための財源の在り方について、様々な財源の選択肢や用途などの検討を行うもの。

委員構成

委員 10名

【内訳】学識等有識者 4名(税法学・会計学・観光学・地域構想学)
 ・観光関係者 5名(旅行・ホテル・旅館等)
 ・まちづくり・一般県民 1名(まちづくり・地域づくり)(公募)

検討内容

- 1 検討の必要性
- 2 財源確保を行う理由
- 3 財源確保の在り方
- 4 負担を求める行為

検討期間

会議開催全9回実施 : H30年10月～R2年1月
 (会議設置期間:R3年3月31日まで)

検討スケジュール

